

第5回

# アスベスト連続講座 歴史をつなぎ未来を拓くPROJECT アスベスト問題の解決に向けて メディアが果たした役割

2005年のクボタショックは、6月29日の毎日新聞夕刊一面に掲載された大島さんの記事から始まった。当日のいきさつやその後の展開、アスベスト問題の出会いや長年取り組んでおられる原子力問題のお話しなどを伺いながら、アスベスト問題を最もよく知るジャーナリストとして、これまでのご経験を記録に残すとともに、問題解決に向けてメディアが果たした役割や今後取り組むべき課題などについて考えていきたいと思っております。

インタビュアー 村山 武彦

歴史をつなぎ未来を拓く PROJECT 代表世話人  
東京工業大学環境・社会理工学院教授  
石綿問題総合対策研究会事務局長

ゲスト **大島 秀利** 氏  
毎日新聞記者

1962年、埼玉県出身。1986年、毎日新聞入社。高知、大津、福井の各支局を経て、大阪本社科学環境部(当時科学部)へ。その後、社会部、特別報道部などで原発・核問題、アスベスト(石綿)、防災問題などを取材。現在、福井支局・敦賀駐在で再び原発を担当。アスベスト被害者救済報道で、2006年科学ジャーナリスト賞、2008年新聞協会賞を受賞。著書に「アスベスト 広がる被害」(岩波新書)、共著に「なくせ! 防災隠し」(アットワークス)。



**日時** 2021年10月16日(土)  
開場 13時  
開演 13時30分

**会場** 東京都江東区亀戸 7-10-1  
Zビル 4階 会議室  
および オンライン(ライブ)配信

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、参加者皆様の安全を最優先に考え、本講座は、現地会場(亀戸会議室)での開催とオンライン参加(ライブ配信)を併用して行います。

※会場参加は既に定員に達しておりますので、オンライン参加での申し込みをお願いします。

※オンラインで参加いただいた皆様は、ライブ配信により、講座の映像をリアルタイムでご視聴いただけます。

参加費用：会場・オンライン参加ともに **無料**

参加申し込み：オンライン参加(ライブ配信の閲覧)には、オンライン参加申し込みが必要です。次のいずれかの方法で、お申し込みください。**2021年10月8日(金)締切。**

※申し込みは「オンライン参加」のみとなります。

※ライブ配信は、ウェブ会議システム「zoom(ズーム)」を利用します。申し込みいただいた方には、開催前日までに申し込み時に指定したメールアドレス宛てに、アクセス方法(リンクURLならびにID)をご案内申し上げます。なお、SNS等で無断にアドレスを公開することはお控えください。



## ウェブサイトからの申し込み

専用の申し込み受付サイトから、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

## FAXでの申し込み

申し込み用紙に必要事項をご記入いただいた後、ファックスでお送りください。ウェブサイトからお申し込みいただいた方は、ファックスをお送りいただく必要はありません。

## オンライン参加の注意事項について

※ライブ配信動画、講演スライド等の録画・録音・撮影・印刷や画面をスクリーンショット等でキャプチャーする行為、また、無断転用・複製は一切禁止いたします。

※講演および講座中の発言は全て録音いたします。予めご了承ください。

**主催●中皮腫・じん肺・アスベストセンター**

問い合わせ先 E-mail: info@asbestos-center.jp TEL: 03-5627-6007

## アスベスト連続講座

アスベスト問題は非常に息の長い取り組みが必要であり、これまでこの問題に関わってこられた方々の活動には、後世に残していくべき歴史的な資産価値があります。

本講座は映像記録として公開・保存することを前提とし、毎回、アスベスト問題のほか、公害・薬害・過労死問題などアスベストと近い問題を抱え、その問題に向き合い取り組んできた方々をお呼びし、対談・インタビュー形式にて、次世代へ継ぎたい経験や想いを語っていただきます。

第6回講座は、2022年に開催予定です。